

青森県立中央病院での主な業務について

管理栄養士

こんな資格を持つ職員が働いています！

- がん病態栄養専門管理栄養士
- 日本糖尿病療養指導士
- 青森糖尿病療養指導士
- 病態栄養専門管理栄養士
- 臨床栄養認定管理栄養士

1. 入院患者の栄養管理

患者さんの栄養状態について、アセスメントを実施し献立内容の検討などをします。手術予定のある患者さんには入院前から栄養管理を実施する場合があります。

患者さんの食事・栄養摂取状況の確認も行うことで、最適な食事の提供に努めています。

2. 栄養サポートチーム(NST)活動

医師、看護師、薬剤師等で構成する多職種チームで、低栄養状態の患者に適切な栄養管理の方法を検討します。創傷治癒促進、経腸栄養管理、静脈栄養管理などについて、検討・対応します。

3. 緩和ケアチームへの参加

緩和ケアを実施している患者さんに対し、可能な限り患者さんの希望に沿った食事の提供をしています。

4. 栄養食事指導

個別栄養食事指導

入院中の患者さんを対象に、糖尿病や心臓病、高血圧症など、患者さんの症状に合わせ、退院後の生活を見据えた栄養食事指導を実施します。また、外来患者さんにも同様に栄養食事指導を実施しています。

集団栄養食事指導

糖尿病教室や心臓病教室など、各病棟で行われている患者さん向けの教室に参加し、栄養食事指導を実施しています。

青森けんみん公開講座

当院のがん診療センターでは、がん教育の一環として青森けんみん公開講座を実施しており、講師として「がんに対する栄養管理」などについて講演します。

社会福祉士

こんな資格を持つ職員が働いています！

- 精神保健福祉士
- 日本DMAT隊員業務調整員
- 介護支援専門員
- 地域緩和ケア連携調整員
- 介護福祉士
- 福祉住環境コーディネーター2級
- がん相談支援センター相談員
- 両立支援コーディネーター

1. 相談対応

【患者や家族が治療療養上で抱える不安をサポート】

- がん相談
- 難病相談
- 医療福祉相談
- 就労相談
- セカンドオピニオン相談

2. 入退院支援及び療養支援

【退院後の療養、生活のサポート】

- 入院や退院後の生活を見据えた情報収集
- 退院支援、社会復帰支援
- 転院調整、施設入所調整、在宅療養調整

3. 関係機関との連携

【医療・福祉の橋渡し、啓発活動】

- 県との連携、チームへの参加
- 県内学校への教育、出張講座

採用までのプロセス



※1 合格者全員に書面で通知するほか、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

※2 論文試験は第1次試験日に実施します。

※3 県知事事務局(県内保健所等)に配置される場合があります。

※4 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

採用試験の有無を含む詳細については、4月頃に青森県立中央病院HPに掲載予定です。

勤務条件(福利厚生)

勤務時間と週休日

■ 日勤 / 8:15~16:45(休憩45分) ■ 週休日 / 4週8休

給与(支給例)

新卒者基本給		
管理栄養士	社会福祉士	
大学卒 244,900円	短大卒 228,700円	大学卒 237,600円
各種手当		
期末勤勉手当(年2回)、扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当、時間外勤務手当 ほか、特殊勤務手当等の各種手当		

青森県立中央病院

住 所: 〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

T E L: 017-726-8111

F A X: 017-726-8325

病床数: 584床

職員数: 1,630人(令和8年1月現在)

1日平均外来患者数: 1,224人(令和6年度実績)

1日平均入院患者数: 492人(令和6年度実績)



募集内容
試験日程



JOIN US!
青森県立中央病院リクルートサイト

業務内容、勤務条件など、詳しくはwebをご覧ください。

青森県立
中央病院

リクルートブック

管理栄養士 / 社会福祉士



県公式
Instagram



青森県病院局

管理栄養士

前田さん

- 青森県六戸町出身
 - 2025年度採用
 - 青森県立保健大学卒業
- 【職種・資格】
管理栄養士
青森糖尿病療養指導士



詳しくは
webで!!



とある1日のスケジュール

正規勤務時間(8:15 ~ 16:45)

- 08:15 カルテチェック・書類作成業務
- 10:00 病棟での業務(栄養指導、食事調整等)
- 12:00 カルテ記載
- 12:15 昼休み
- 13:00 病棟での業務(栄養指導、食事調整等)
- 14:00 栄養指導
- 15:00 カルテ記載・書類作成業務
- 16:45 業務終了



現在のご自身の主な業務について

主に血液内科の患者さんの栄養管理業務を担当しています。入院中の患者さんに対しては、栄養状態の確認や食事摂取不良時の食事内容提案、栄養食事指導等を行っております。その他にも糖尿病や心臓病、外科で手術をされた方等への個別栄養食事指導や集団栄養食事指導、青森けんみん公開講座での栄養相談にも令和7年度は従事しました。

日々の業務で心がけていることについて

食事の話をするためには患者さんと信頼関係を築くことが大切だと考えています。そのため、患者さんの話を最後まで聞き、些細なことでも会話の内容を忘れないように心がけています。また、患者さんの体調によっては、食事の話が苦痛になることもありますので、状況や気持ちを考えながら会話するようにしています。

県病の教育・研修体制について

最初はトレーナーの先輩からカルテの使い方や栄養管理計画書の作成方法等を指導していただきました。その後は栄養管理部教育ラダーに沿って、自分が担当となる診療科の栄養管理や様々な診療科の栄養指導についても指導して頂きました。1年目から自分の診療科だけでなく、集団栄養食事指導や個別栄養食事指導を通して、幅広い知識を得ることができたと感じています。



社会福祉士

向井さん

- 青森県十和田市出身
- 2022年度採用
- 青森県立保健大学卒業

詳しくは
webで!!



【職種・資格】
社会福祉士



社会福祉士

穂元さん

- 青森県青森市出身
- 2020年度採用
- 青森大学卒業

詳しくは
webで!!



【職種・資格】
社会福祉士／精神保健福祉士
介護支援専門員
社会福祉士実習指導資格
両立支援コーディネーター

現在のご自身の主な業務について



入院中の患者さんの退院支援を担当しています。転院調整や制度説明、在宅調整、ケアマネ等の地域担当者との連携などの業務をしています。

今までの業務の中で印象に残っていること

担当した患者さんから感謝の言葉をいただいたり、退院後の通院時に元気な様子を見せていただいたときはうれしかったです。退院支援は正解があるようなのではないと思っています。そのため、常に試行錯誤しながら支援しているところがあるため、うまくいかないこともありますが、「ありがとう」と言われると頑張ったのかなと思います。



県病の教育・研修体制について

院内・院外の研修に積極的に参加する機会があります。近年ではWeb研修も充実しているので、時間を調整し興味ある研修に参加することができます。医療連携部では、令和6年度から社会福祉士教育プログラムを作成し取組を開始しました。まだ始まったばかりなので、これから徐々に確認修正を行い、よりよいプログラムを構築していきたいと思っています。

現在のご自身の主な業務について

医療連携部に所属し、主に心臓血管外科に入院されている患者さんの退院支援を担当しています。各種制度説明や転院、自宅退院に伴う地域関係機関との連絡調整を行っています。また昨年下半年からは、救命の副担当を兼任し、主治医指示の元、連携する他の医療機関に受診当日の転院調整を行っています。

